





小瓮山莊色如初哥在丹
山東一版公尹 卿正篆

皇清景

通社卷第 古篆了仲鑑定書

小倉山山色家水亭一冊
山本慶子丹陽二筆



小倉山莊色紙形和歌

天智天皇

秋乃田のわづらひの廣はさむらひの
もろくもろくとして、あはれむらひ

持統天皇

春のさくら夏はあけぞうらうらふ心
衣はうらうらふあはれむらひの山

柿本人丸

はるはるの尾の尻尾の尻尾
の尻尾の尻尾の尻尾

山道赤人

田子浦より出くはれ白妙
のそとふ雷のちり

猿丸大丈

はるはるの尻尾の尻尾の尻尾
の尻尾の尻尾の尻尾

中切言家持

はるはるの尻尾の尻尾の尻尾
の尻尾の尻尾の尻尾

安倍仲磨

はるはるの尻尾の尻尾の尻尾
の尻尾の尻尾の尻尾

喜撰法師

我ながらはるはるの尻尾の尻尾
の尻尾の尻尾の尻尾

河原元大信

くらくらくのまらすうまきく
くらくく先もくまらるる

光舟天皇

若く光まけはくせくわふりし
くらくくしてふまらるる

中絶言行平

まらくくくくくくくくくく

くらくくくくくくくくくく

五重業平朝臣

くらくくくくくくくくくく

くらくくくくくくくくくく

藤原敏行朝臣

くらくくくくくくくくくく

くらくくくくくくくくくく

伊勢

龍波のうきうきあはれあはれ
あはれあはれあはれあはれあはれ

元良親王

あはれあはれあはれあはれあはれ
あはれあはれあはれあはれあはれ

素性法師

あはれあはれあはれあはれあはれ
あはれあはれあはれあはれあはれ

文屋康秀

あはれあはれあはれあはれあはれ
あはれあはれあはれあはれあはれ

大印千里

あはれあはれあはれあはれあはれ
あはれあはれあはれあはれあはれ

菅家

あはれあはれあはれあはれあはれ
あはれあはれあはれあはれあはれ


~~~~~

三葉石大石

~~~~~

貞信公

~~~~~

中絶言通補

~~~~~

源宗千羽石

~~~~~

元河内躬恒

~~~~~

玄玄出華

玄のついでにひらきしるる
ありては、いかにわたり

海上是則

物は、いかにわたりては、
ありては、いかにわたりては、

春道列樹

山川の風、いかにわたりては、

ありては、いかにわたりては、

紀友別

久しき、いかにわたりては、
ありては、いかにわたりては、

藤原真風

誰か、いかにわたりては、
ありては、いかにわたりては、

紀貫之

人いひこゝろ移しちりけぬるも
これおひりても。むいそ歌

清原深養父

夏乃来りしつゝいづゝあはれ
云のいほよ月やゆりね

文屋朝康

白萩とて風乃吹く秋の
いほよもあはれむらゝも歌

石近

いほよもあはれむらゝも
人いひのらのかくまらゝに

春織等

浅草生つよの志のしらべ
あはれむらゝもあはれむらゝも

平兼盛

とのおはれあはれむらゝも

曹補好也

乃の法に類する人ならんか
りかもしらぬ恋のうら

忠慶法師

八重しらすとけと歌海に
人ふもろ秋のまじり

保重之

風流の思ひのうらみの

~~~~~  
~~~~~

大中法能宣明也

~~~~~  
~~~~~  
~~~~~

藤系義守

~~~~~  
~~~~~  
~~~~~

藤系實方明也

かくつふふふふふふふふふふふふふふふ
 一とととととととととととととととととととと

藤原道信御印

有り有り有り有り有り有り有り有り有り有り
 カカカカカカカカカカカカカカカカカカカカ

西大拍道繩母

かなかなかなかなかなかなかなかなかなかな
 いふふふふふふふふふふふふふふふふふふ

儀局三百母

いろいろいろいろいろいろいろいろいろいろ
 ちちちちちちちちちちちちちちちちちちち

大紀言公世

浅乃浅乃浅乃浅乃浅乃浅乃浅乃浅乃浅乃
 ちちちちちちちちちちちちちちちちちちち

和泉式部

ああああああああああああああああああああ
 ちちちちちちちちちちちちちちちちちちち

いしほくさくしんしん

巻武部

つるしんしんしんしんしんしんしん

あふしんしんしんしんしんしんしん

大貳三位

いしほくさくしんしんしんしんしん

あふしんしんしんしんしんしんしん

赤深場

あふしんしんしんしんしんしんしん

あふしんしんしんしんしんしんしん

小貳部内侍

あふしんしんしんしんしんしんしん

あふしんしんしんしんしんしんしん

伊弉大楠

あふしんしんしんしんしんしんしん

あふしんしんしんしんしんしんしん

清サ納言

東張の先とら乃やうく杯
ふありさういふ笑のいふさう

元京大丈道雅

今かあがしひそきかんやうく
人つとちそいふうもいれ

権甲地言定頼

物ほく言うら乃川勢たえく

あうく言うら乃川勢たえく

相換

保く言うら乃神ふあり勢との成

意よらうら乃名ふあり勢との成

大僧正行常

意あしあきさういふく
毛より介よと勢人よふ

岡崎四侍

去のり最らるるを家多院

ひきたるじ名ふ州

三象院

公もあていふまうくは

しりくくく東平の月如

徳因法師

嵐吹くしらくくくく

きつるりあのみくくく

良暹法師

けりくふやふ立出てるく

いけくしおな秋入文

大納言経信

々々拾いあつるく

あつるくくくく

祐内親王家経伊

あつるくくくく

ふきつ袖のあはれをいふ

権中納言匡基

ふきつ袖のあはれをいふ

ふきつ袖のあはれをいふ

源俊賴卿

ふきつ袖のあはれをいふ

ふきつ袖のあはれをいふ

藤原基俊

ふきつ袖のあはれをいふ

ふきつ袖のあはれをいふ

法皇入道花山白河院

ふきつ袖のあはれをいふ

ふきつ袖のあはれをいふ

崇徳院

ふきつ袖のあはれをいふ

ふきつ袖のあはれをいふ

源兼昌

あしはらゆかきあしはらゆかき
くみねのたけはくさるはたけ

后京大夫顯補

秋風ふあらしく雲はきよき
あしはらのたけはくさるはたけ

待賢門地塩川

あしはらゆかきあしはらゆかき

あしはらゆかきあしはらゆかき

後法皇の后

あしはらゆかきあしはらゆかき

あしはらゆかきあしはらゆかき

道圓法師

あしはらゆかきあしはらゆかき
あしはらゆかきあしはらゆかき

皇太后宮大夫後深

世に... 思ひ

... 思ひ

藤原清輔卿

... 思ひ

後惠法師

... 思ひ

西行法師

... 思ひ

寂蓮法師

... 思ひ

皇嘉院別當

... 思ひ

身はけしむる恋しき歌に

式子内親王

玉の粒よきうさかもみしめあはれ
まのまもりしめあはれ

般富門院大輔

あはれしめあはれしめあはれ
あはれしめあはれしめあはれ

後東御所改新大納言

あはれしめあはれしめあはれ
あはれしめあはれしめあはれ

二条院讀收

あはれしめあはれしめあはれ
あはれしめあはれしめあはれ

鎌倉右大臣

あはれしめあはれしめあはれ
あはれしめあはれしめあはれ

衆議推経

あつたふらふら秋風いふは
あつたふらふらあつたふらふら

前大僧正慈圓

あつたふらふらあつたふらふら
あつたふらふらあつたふらふら

入道前大僧正

あつたふらふらあつたふらふら

あつたふらふらあつたふらふら

権中納言定房

あつたふらふらあつたふらふら
あつたふらふらあつたふらふら

従二位家隆

あつたふらふらあつたふらふら
あつたふらふらあつたふらふら

後鳥羽院

人々も一々も〜〜〜

須徳院

〜〜〜〜〜

〜

衆議右中將藤原公季書之



神見学園女子大学短期大学部図書館
〒03-2043-1368



1001759172

